

画面一覧

1人ひとりの活動の様子を手元で確認する

子どもたちが学習者機で作業している様子を一覧で確認できます。画面は一定周期で更新されるので、作業状況がリアルタイムに把握でき、個に応じた指導にも役立てられます。また、各端末のバッテリー残量などを一覧で確認することもできます。



デスクトップ全体を確認できる

デスクトップ全体が確認でき、ブラウザ上で使用するGoogle Workspaceなどの画面だけでなく、デスクトップアプリケーションでの作業の状況も把握できます。



充電が必要な端末を把握できる

バッテリーの残量など端末の状態を一覧で確認できます。リスト表示にすると残量の少ない順に並べ替えることができ、充電が必要かどうかをすぐに把握できます。

5年1組					授業
すべて選択	すべて解除	ブラウザ画面	大	ブラウザ制限	
名前	参加状態	画面ロック	バッテリー状態	その他情報	
☐ 1 青空 太郎	参加		6%		
☐ 2 井川 綾乃	参加		8%		
☐ 3 植田 章二	参加		18%		
☐ 4 大竹 美来	参加		39%		
☐ 5 岡本 陸斗	参加		60%		

バッテリーの残量順(昇順/降順)に並べ替えられる

画面比較

考えの違いなどを見比べる

異なる考え方をした子どもの画面を、並べて提示できます。さまざまな考えを示しながら、学級全体で話し合う場で役立ちます。

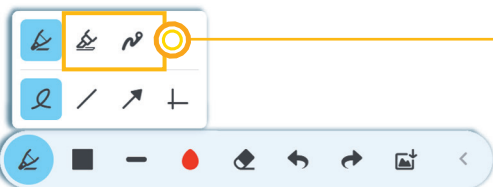


マーキング

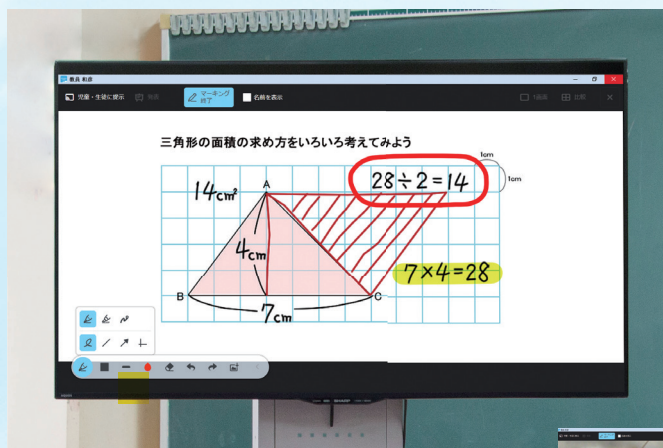
ポイントに印をつけて焦点化する

教員機の画面に、手書きで文字を書いたり、印をつけたりできます。それを大型提示装置に映し出すことで、ポイントとなる部分を焦点化できます。また、Webページに書き込むことも可能です。

説明や焦点化に役立つ ツールをご用意



- ・ ペン、蛍光ペン、ポインターペン
- ・ 線（手書き線、直線、矢印、補助線）
- ・ 図形（円、四角形、三角形）
- ・ 太さの変更（太め、普通、細め）
- ・ マーキングした画面を画像として保存 など



ポインターペン
注目させたい箇所を一時的に指し示します。

蛍光ペン
デジタル教科書などへのマーキングに適しています。



Point 2 スムーズな授業の進行を支援

ロック

端末の使用を一時的に停止する

授業の場面に応じて、学習者機の操作をロックし、端末の使用を一時的に制限できます。クラス全体で一斉にロックするだけでなく、特定の子どもの端末を個別にロックすることもできます。



ロック画面を カスタマイズできる

ロック画面は、校種に合わせた3パターンをあらかじめご用意。任意の画像への変更やメッセージ追加ができるほか、ロックされるまでの時間を指定することも可能です。

発表

発表者の画面をほかの子どもたちに共有する

発表者の画面をほかの学習者機に転送して共有することで、全員が自分の手元で発表内容を確認できます。また、プロジェクタや電子黒板などの大型提示装置に映して発表することも可能です。

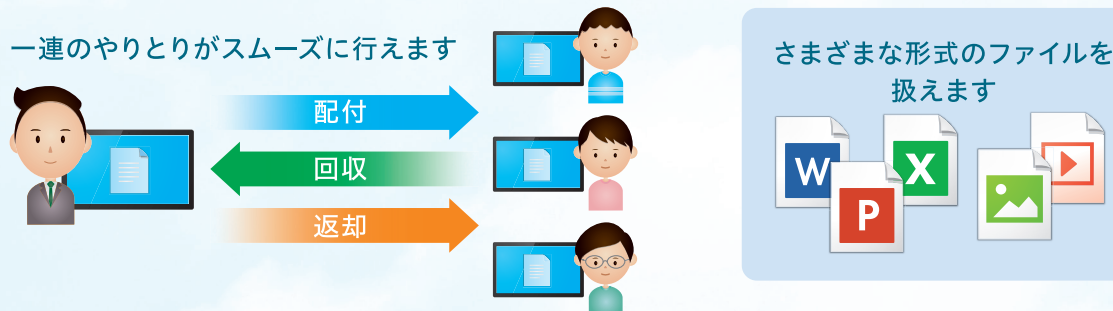


配付 / 回収 / 返却

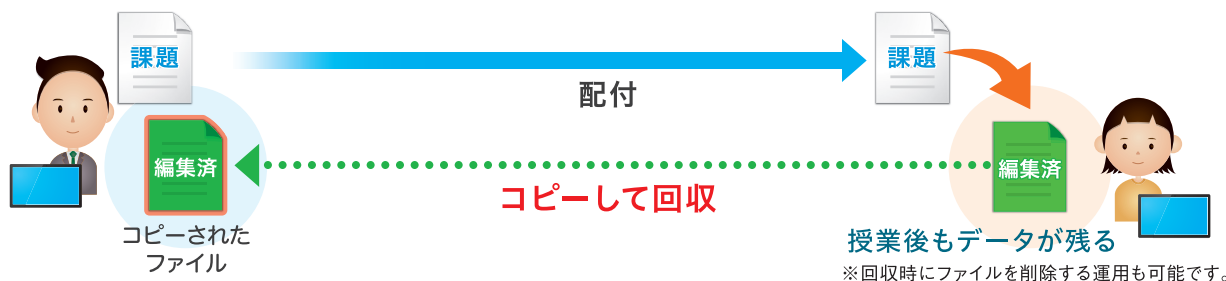
教材をスムーズに配付・回収・返却する

教材データなどを一斉に配付できます。また、配付した教材を子どもたちが編集した後、一括で回収し、内容を確認した上で返却できます。

※本機能はGoogleドライブを使用します。



授業中に回収したファイルが子どもたちの手元に残る仕組みで、いつでも振り返りや確認ができる



ファイル共有

指定したファイルを共有・閲覧する

先生が指定したファイルやフォルダを共有し、閲覧や編集できます。授業前にあらかじめ確認させたい資料、家庭学習で取り組ませたい課題などを共有できます。

共有した資料 ①	共有期間	児童・生徒が行える操作	共有日	共有者	
生産資料1	期限なし	閲覧/編集	1/14	教員 和彦	
生産資料2	期限なし	閲覧/編集	1/14	教員 和彦	
生産資料3	期限なし	閲覧/編集	1/14	教員 和彦	
年度別収支表	期限なし	閲覧/編集	1/14	教員 和彦	
りんごの収穫.jpg	期限なし	閲覧/編集	1/14	教員 和彦	

Point 2 スムーズな授業の進行を支援

画面提示

教員機の画面を提示する

教員機の画面を学習者機に転送し、画面を示しながら説明できます。言葉だけでは伝わりにくい内容でも、理解しやすくなります。



学習場面に合わせて表示方法を使い分けられる



Webページを送る(起動指示)

Webリンクを送信する

参照させたいWebページのリンクを送信すると、学習者機でリンク先のWebページが開きます。Webコンテンツや授業でよく使うWebアプリケーションを素早く共有でき、スムーズに授業を進められます。



Point 3 端末の適切な運用をサポート

ブラウザ利用制限

指定したWebサイトの利用を制限する

学習者機を使って家庭学習やテストを行う際などに、特定のWebサイトやWebアプリケーションを閲覧・使用できないよう、ブラウザの利用を制限できます。



必要に応じて制限を柔軟に変更できる

授業中

チャットを活用



感想や意見を共有、学びを広げる

授業外

チャットをブロックリストに指定



適切な運用を促進

利用時間制限

夜間の利用を制限する

持ち帰った端末を夜中に使用しないように、あらかじめ設定した時間以降に子どもがログオンしていると、注意を促すメッセージが表示されます。

規則正しい生活への手助けや
データ通信量の節約につながります



授業時間制限

授業の実施時間を管理

先生が授業を行える時間帯を設定できます。時間外に授業を開始しようとする、注意を促すメッセージが表示されます。

利用機能設定

必要な機能のみを表示

普段の授業で利用しない機能を非表示にでき、効率的に授業を進行できます。